

2012年4月9日

『モーニング&アフタヌーンコンサート』の開催について

楽しさにあふれ、お客様に喜ばれる成田空港を目指して発足した『成田空港オアシスプロジェクト』。今月の『モーニング&アフタヌーンコンサート』は、4月16日(月)から20日(金)の間にかけて開催いたします。出国前にくつろぎのひと時をお過ごしください。

◆開催日時及び出演者(演奏は下記時間にて随時)

開催日	モーニングの部(8:00~10:00)	アフタヌーンの部(15:00~17:00)
4月16日(月)	松下 美千代(ピアノ)	安田 江身子(ピアノ) 田中 美帆(ピアノ)
4月17日(火)	中村 愛(ハープ)	海寶 幸子(箏)
4月18日(水)	齋藤 靖子(ピアノ)	長岡 聡季(ヴァイオリン) 水谷 直子(ピアノ)
4月19日(木)	萩原 よう子(ピアノ)	石樽 仁恵(ピアノ)
4月20日(金)	中村 愛(ハープ)	佐藤 アル美(ピアノ) 伊野 秀一(コントラバス)

- ◆開催場所 : 第2旅客ターミナルビル本館3階
南側ウェイティングエリア
Narita Airport Stage “SKYRIUM”



- ◆主催 : 成田国際空港株式会社

【別紙】出演者プロフィール

松下 美千代（まつした みちよ）



高校卒業後、ヤマハ音楽院エレクトーン科に入学。1993年、毎日新聞社主催「ファミリーソング大賞」グランプリ受賞。25歳、アメリカのパーカー音楽大学のサマースクールへ参加。帰国後、都内を中心にジャズピアニストとして活動を開始。現在は自己のトリオや数々のセッションに参加する傍ら、作曲、編曲、出版物のアレンジ、レコーディングなど音楽三昧の生活をしている。

安田 江身子（やすだ えみこ）

5歳よりピアノを始める。
ヴァージニア大学音楽学部でリン・マッキー氏に師事。
現在 老人ホーム等で演奏活動中。

田中 美帆（たなか みほ）

4歳よりピアノを始め、後進の指導にあたりながら障害者施設での演奏(アンサンブル)、PTAコーラスの伴奏、発表会でのソロ演奏など演奏活動中。

中村 愛（なかむら めぐみ）



千葉県出身。東京音楽大学卒業。
4歳よりピアノを始め、12歳よりハープを始める。
これまでにハープをヨセフ・モルナール、木村茉莉、篠崎史子の各氏に、室内楽を島崎説子女史に師事。
第9回大阪国際音楽コンクールハープ部門第3位。東京音楽大学千葉支部校友会新人演奏会、ハープ協会主催新人演奏会出演。
2011年には数々の著名アーティストの演奏会を手掛けてきた、故・村上信爾氏のプロデュースにより、すみだトリフォニーホールにて初のソロリサイタルを行い、好評を博す。
ソロの演奏会を中心に、室内楽・オーケストラ・オペラなどでの演奏活動を行い、国内に限らずベトナム国立交響楽団や中国・武漢管弦楽団等と現地にて共演するなど、活動の場を海外にも広げている。
また、2011年にアルパ奏者・メゾソプラノ歌手である池山由香とのデュオ『オランピア』を結成。同年10月に銀座十字屋ホール主催「2つの竖琴 ハープ×アルパ」で初の演奏会を行って以降、コンサートホールでの演奏はもとより、老人ホーム等でのボランティア演奏も積極的に行っている。千葉県立千葉女子高等学校オーケストラ部講師。
東京音楽大学大学院科目等履修修了。
2011年10月に初のCDアルバム『for Harp, for Hope』を発売。

海寶 幸子（かいほう さちこ）



1969年宮城会宮本誠子氏に、1977年沢井箏曲院川村晶子氏に師事。1982年NHK邦楽技能者育成会卒業。

「箏曲NOW」名曲演奏会、サントリーホール、大阪シンフォニーホールなどでの演奏活動のほか、テレビCM（SMBC日興証券ほか）に出演。

また国際文化交流基金、外務省国際交流基金事業などの演奏メンバーとしてオーストラリア各都市、クロアチア、チェコ、スロヴァキア、ハンガリー、マケドニア等々世界各国でのコンサートツアーに参加する。

1999年世界理学学会にて天皇皇后両陛下の御前にて演奏。

2011年ブータン国王・王妃の御前にて演奏。

多忙な演奏活動の傍ら後進の指導にも力を注いでいる

齋藤 靖子（さいとう やすこ）



5歳よりピアノを、10歳よりヴァイオリンを始める。

ピアノをマグルーダー雅子氏、ヴァイオリンを松江川洋子氏、長岡聡季氏に師事。

学生時代より首都圏を中心に様々なオーケストラ、室内学等々で演奏活動を展開している。

趣味はハープの演奏、バレエなど。

長岡 聡季（ながおか さとき）



東京藝術大学音楽学部付属高校、同大学、同大学院修士課程を経て、室内楽科博士後期課程修了。

シューベルトの室内楽曲の研究により、同大学室内楽科初の博士号（音楽）取得。

現在、横浜シンフォニエッタコンサートマスター。また、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、神戸市室内合奏団他、各地のオーケストラにてゲスト・コンサートマスターを務めている。

ミュージカル、演劇ほか舞台でも『マレーネ』（黒柳徹子主演）、『GOOD』（西村雅彦主演）、『フレディ』（島田歌穂主演）、『エリザベート』（宝塚歌劇団）ほかに出演。

ポップスのジャンルでも活動し、aiko、矢沢永吉、松浦亜弥ほかのサポートメンバーとして演奏。またスタジオミュージシャンとして、嵐、コブクロ、浜崎あゆみほか、数々のセッションに参加するなど、ジャンルを問わず幅広い分野で活動している。

これまでにヴァイオリンを、磯恒男、高橋孝子、大谷康子、若松夏美、岡山潔、松原勝也、ヴァルター・フォルヒャートの各氏に師事。

東京藝術大学室内楽科非常勤講師を務めるなど、後進の指導にも積極的にあたっている。

水谷 直子（みずたに なおこ）



上野学園大学音楽学部器楽学科ピアノ専門卒業。

「読売新人演奏会」、第12回市川市文化会館新人演奏会に出演し、ピアノ部門優秀賞を受賞。

大学卒業後、第8回石橋益恵ピアノ奨学金を受賞し、ハンガリー国立リスト音楽院に留学。同音楽院にて、ソロリサイタル及びヴァイオリンとデュオリサイタル、帰国後、石橋エオリアンホールにて奨学金受賞記念リサイタルを行う。

2010年東京文化会館小ホールにて原佳大氏と2台ピアノで共演する。

現在主に、声楽、管楽器等の伴奏者として活動している。

千葉県歌曲アカデミー伴奏ピアニスト、声楽団体「グロッケン」伴奏ピアニスト。ピアノを水谷達夫、鹿野明子、柳澤美枝子、Both Lehel、オルガンを小林英之、室内楽をPásztor Ákos、日本歌曲伴奏を塚田佳男、の各氏に師事する。

萩原 よう子（はぎわら ようこ）



東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。

これまでに作曲を池内政克氏、野田暉行氏、松尾政孝氏に師事。

現在ヤマハミュージックメディアアレンジャー、精華学園高等学校非常勤講師。

その他リトミック、ピアノ講師やレストランなどでBGMピアニストとしても活躍。

石樽 仁恵（いしぐれ きみえ）



5歳よりピアノを始め、桐朋学園付属子供の為の音楽教室を経て東京音楽大学ピアノ科卒業。

器楽、声楽等の伴奏、アンサンブルなどの他 ブライダル ラウンジ等々で演奏活動中

佐藤 アル美（さとう あるみ）



5歳からピアノを始め18歳まで某音楽大学教授より本格的にクラシックピアノを学ぶ。その後ジャズに転身 ポピュラーからスタンダードジャズ、ジャズヴォーカリストの伴奏など都内ライブハウス、ピアノラウンジで幅広く演奏活動中。

伊野 秀一（いの しゅういち）



チェロの専門教育を受けるもジャズの世界に魅せられジャズベーシストに転向する。演奏活動の傍らイベントプロデューサーとしてレクサスコンサート、竹内直スーパージャズライブなどイオン各店での音楽祭、ライブ、そして成田空港オアシスプロジェクトの企画演出制作に携わる。またヤマハのピアノ調律師のライセンスを持ち芝山文化センター、成田国際文化会館等コンサートホールを担当、ピアニスト大原保人に同行しスイス、ニュージーランド、タイ等々世界各国を廻る。かとり蔵ジャズなど地域発展の大規模音楽イベントを立上げる他、小中学生対象の芸術鑑賞会等活动は多岐に渡る。

非営利特別活動法人日本芸術文化協会理事長